

教材・支援機器ポータルについて

「ポータル」とは、「入り口」という意味があります。当センターでは、教材・支援機器の「入り口」を設け、みなさんが、教材・支援機器を活用したり工夫したりすることに活かしていくことができると考えています。例えば、次のような支援・機器があります。

「漢字を書くことが苦手な生徒への理解を促すための教材」

「活動を通してコミュニケーションを豊かにする学習支援」 等々

子どもとのかかわりを、よりよいものにしていきたいと考えている方は、ぜひ、教材・支援機器ポータルをご活用ください。

<操作方法は以下のとおりです>

- ① 福島県特別支援教育センターのWebサイトに入ります。
- ② トップページ「教材・支援機器ポータル」をクリックします。

福島県 特別支援教育センター

Fukushima Prefectural special needs education center

〒963-8041 福島県郡山市富田町字上ノ台4-1
TEL 024-952-6497 FAX 024-952-6599
教育相談専用TEL 024-951-5598

～「地域で共に学び、共に生きる教育」を推進します～

研修講座 **教材・支援機器ポータル** センターだより コーディネート ハンドブック 学習指導要領チェック 実践研究通信

- ③ 「教材・支援機器ポータル」のページが開きます。

研修講座 教材・支援機器ポータル センターだより コーディネート ハンドブック 学習指導要領チェック

福島県特別支援教育センターは、こちらをクリック！

教材・支援機器ポータル

単元名等	九九に困難さがある児童のための指導
障がい種 診断名等	自閉症スペクトラム
学校・学級種等	小学校 通級指導教室
教科等	自立活動
資料	九九に困難さがある児童のための指導.pdf (22)

ここをクリックすると、検索のページに移動します。

④ 項目を選択し、必要な教材・支援機器の情報を絞り込むことができます。

「障がい種・診断名等」「学校 学校種等」「教科等」「検索キーワード」などの項目ごとに、教材・支援機器を分類しています。項目をクリックし、必要なものを選択してください。

教材・支援機器ポータル

教材・支援機器ポータル

10件▼
教科等(昇順)▼
障がい種 診断名等▼
小学校 通級指導教室▼
教科等▼
検索キーワード▼

検索

単元名等	繰り下がりのある2桁の筆算の計算の仕方が分かりやすくなる教材		
障がい種 診断名等	自閉症スペクトラム		
学校・学級種等	小学校 通級指導教室	検索キーワード	個別
教科等	算数		
資料	繰り下がりのある2桁の筆算の計算の仕方が分かりやすくなる教材.pdf		
画像			

教材・支援機器活用実践事例

【繰り下がりのある2桁の筆算の計算の仕方が分かりやすくなる教材】

実施年度	平成28年度
教科等	算数
授業に ついで	単元・題材名 「ひき算のひらき」 授業における 教材のねらい ○ 繰り下がりのある2桁の筆算の計算の仕方を理解することができるようになる。 授業における 子どもの目標 ○ 繰り下がりが必要な場合が分かる。
子どもに ついて	学習・理解が深い 計算のねらい 計算のねらい 授業形態 個別学習
学習上又は 生活上の 困難さ	子どもの特性や 学習のねらい ○ 分かること、得意なことには取り組もうとするが、集中を持 続させることは困難である。 ○ 間違いを訂正することに、強い抵抗がある。 ○ 繰り下がりがない筆算の計算でも、機械的に繰り下げるの のついて理解し、混乱してしまっている。
教材・支援 機器活用 ・教材の名称	「ひき算」 くりりん 友達！ お友だち 表紙 裏表紙 表紙 裏表紙 裏表紙はくりりん
教材のねらい	○ 繰り下がりのある筆算の計算の仕方を理解することができるようになる。
授業における支援 ・教材の活用事例	○ 教材（ひき算）の活用は、教材を1冊に1冊にする。 ○ 教材の活用は、1冊で済ませるのではなく、 ○ 見出しの活用が効果的であった。 ○ 繰り下がりのある筆算の計算の仕方を理解し、機械的に繰り下 げることができるようになった。 ○ 繰り下がりのある筆算の計算の仕方を理解し、機械的に繰り下 げることができた。 ○ くりりんという教材が活用でき、次に学習するべき数の 筆算にも生かしていくことができそうである。

ここをクリックすると、より詳しい資料を見ることができます。

項目で条件を付けすぎると「該当無し」となる場合があります。その際は、条件を減らして再度検索してください。

当センターでは、インクルーシブ教育システム推進のために、幼稚園・保育所、小・中学校、高等学校、特別支援学校の先生方を対象にした研修を行っています。特別な支援を必要とする子どもたちが持てる力を最大限に発揮できるよう、日々の授業の中で、工夫している教材・支援機器について、当センターの研修を受講した先生方から情報提供いただきました。

子どもたちや先生方をはじめ、みんなが笑顔になる学校や地域づくりのお手伝いができるよう、これからも様々な情報を発信していきます。ぜひ、ご活用ください。